

《オーバーマン・エンペランザ》

効果モンスター

星6 / 炎属性 / 戦士族 / 攻 2400 / 守 1400

自分のターンに、自分フィールド上に表側表示で存在する「オーバーマン」と

名のついたモンスターが戦闘を行うダメージステップ時にこのカードを手札から墓地へ送る事で、戦闘を行う相手モンスターの攻撃力・守備力はこのターンのエンドフェイズ時まで1400ポイントダウンする。

オーバースキル：1ターンに1度、相手フィールド上に存在するモンスター1体を破壊する。
この効果を発動するターン、このカードは攻撃できない。

オーバーマンの一体、オーバーマンの数少ない上級モンスターでもある。

攻撃力が上級の平均ラインまで届いたのは、下級モンスターの多いオーバーマンには嬉しい攻撃力。

さらに自分のターン限定だが、手札からこのカードを墓地に送る事で、自分のオーバーマンと戦闘する

相手モンスターの攻撃力・守備力を1400ポイントダウンさせる事ができる、下級の多いオーバーマンにはやっぱり嬉しい、ゲインの登場が何より嬉しい。

また、《オーバーセンス》によって解放される【オーバースキル】は

自身の攻撃を不可能にする代わりに、相手モンスターを1体破壊する能力を持つ。

表示形式を一切問わないので最後の一手、反撃力にも長けている。

しかし《ゲームチャンプ》のようにステータスや耐性は一切変化しないので、相手ターンには少々心もとないとも言える。

～攻撃時のメッセージ～

「黒いサザンクロス！」

～誘発即時効果発動メッセージ～

手札からオーバーマン・エンペランザを墓地に送り

誘発即時効果 『オーバーマン・エンペランザ』！」

ゲインの狙撃によって相手モンスターを撃ち抜く！エンドフェイズまで攻守1400ダウン！

～オーバースキル発動メッセージ～

「起動効果 『オーバーマン・エンペランザ』！」

ゲイン「ブリュンヒルデの腕よおおお！」ブラックホール・ラケット！相手モンスターを重力の渦に巻き込む！

相手モンスターは破壊された！

・原作・アニメにおいて～

アニメ「OVERMAN キングゲイナー」に登場するもう一人の主人公が操るオーバーマン。

《シルエットマシン・ガチコ》が大破したため、寄せ集めの部品から組み上げられた、

伝説の《オーバーマン・ブリュンヒルデ》の腕が左腕に使われているため「重力操作」のオーバースキルを繰り出す。

重力操作と言っても何をしているのかよく解からないが「ブラックホール」のようなものらしい。

咲夜さんCGIに登場しているオーバーマン関連、特に主人公サイドに属する

登場メカが軒並み水属性であるのに対し、このカードが炎属性なのは

キングゲイナーと対をなしているという意味なのだろうか、とてもドキドキする。

咲夜さんCGIでのブリュンヒルデやオーバードビルの登場に期待しているのは筆者だけじゃないはず。

たぶん。